

# 企画力

私立大学図書館協会 東地区研究部  
2012研修分科会第4回  
日時:2012年9月20日(木)  
会場・早稲田大学図書館

岡本真

アカデミック・リソース・ガイド株式会社  
代表取締役／プロデューサー

1



学問を生かす社会へ

## 自己紹介

—岡本真とアカデミック・リソース・ガイド株式会社

2

## 自己紹介(現在)

1. アカデミック・リソース・ガイド株式会社(2009年～)
  - 代表取締役／プロデューサー(2009年～)
  - ACADEMIC RESOURCE GUIDE編集長(1998年～)
2. オーマ株式会社(2008年～)
  - 代表取締役(2011年～)
3. saveMLAKプロジェクト(2011年～)
  - プロジェクトリーダー(2011年～)
4. iSPP 情報支援プロボノ・プラットフォーム(2011年～)
  - 共同代表理事(2011年～)
5. NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ(2002年～)
  - 理事(2010年～)

## 自己紹介(過去)

- 1973年生まれ
  - 39歳
- 国際基督教大学(ICU)卒業(1997年)
  - 日本政治思想史を専攻
- 教育雑誌、学術書等の編集者等を経て、
- 1999年～2009年、ヤフー株式会社にて在籍
  - Yahoo!カテゴリ、Yahoo!検索、Yahoo!知恵袋、Yahoo!検索ランキング、Yahoo!ラボ等の企画・設計・運用、また産学連携のコーディネートに従事

## 自己紹介(大学関係)

### ○ 兼任(大学関係):

- 国立情報学研究所 産学連携研究員
- 早稲田大学 ITバイオマイニング研究所 客員研究員
- その他、北海道大学、東京大学、東京工業大学、流通科学大学、兵庫県立大学、追手門学院大学、横浜市立大学、関西大学、甲南大学、大阪市立大学、明治大学、大妻女子大学、関西学院大学、同志社大学、慶應義塾大学、早稲田大学、専修大学、立教大学等で講義を担当

## 自己紹介(図書館関係)

### ○ 兼任(図書館関係):

- 図書館総合展運営委員会 委員
- U40 - Future Librarian 事務局メンバー
- 任意団体Code4Lib JAPAN 事務局長
- 第25期東京都立図書館協議会 委員
- 国立国会図書館デジタル情報資源ラウンドテーブル 委員
- マイニング探検会(図書館の未来を探る勉強会) 共同主宰者

学問を生かす社会へ



## [参考]

# アカデミック・リソース・ガイド株式会社

- 創業：
  - 2009年9月30日
- 前史：
  - 1998年7月11日創刊のメールマガジン“ACADEMIC RESOURCE GUIDE (ARG)”
- ビジョン：
  - 「学問を生かす社会へ」
- 事業：
  1. コミュニティー創造、
  2. コラボレーション促進、
  3. エンパワーメント支援、
  4. ノウハウ提供
- 体制：
  - 役員1名＋パートナー7名＋インターン1名



インターン募集中

学問を生かす社会へ

7





学問を生かす社会へ

## 本日の目的と構成

一人と組織を動かすための「企画」の立て方

8



# 本日の目的と構成

- 目的:
  - 人と組織を動かすための「企画」の立て方を具体例に基づいて解説し、それに基づいて実際に企画を立案・評価するワークショップを体験することで、「企画力」を高める一助とする。
- 構成:
  - 講義:事例提供(60分)
    - 質疑応答(事実確認を中心に)
  - 実習:ワークショップ(90分)
  - 発表:ワークショップ(30分)





学問を生かす社会へ

# 企画力 講義(60分)

10

## 「企画」するための格言

まずいい食材はない。

まずいい料理があるだけだ。

ミッシェル・サラゲッタ

## VMMSOを定めよう

# VMMSO

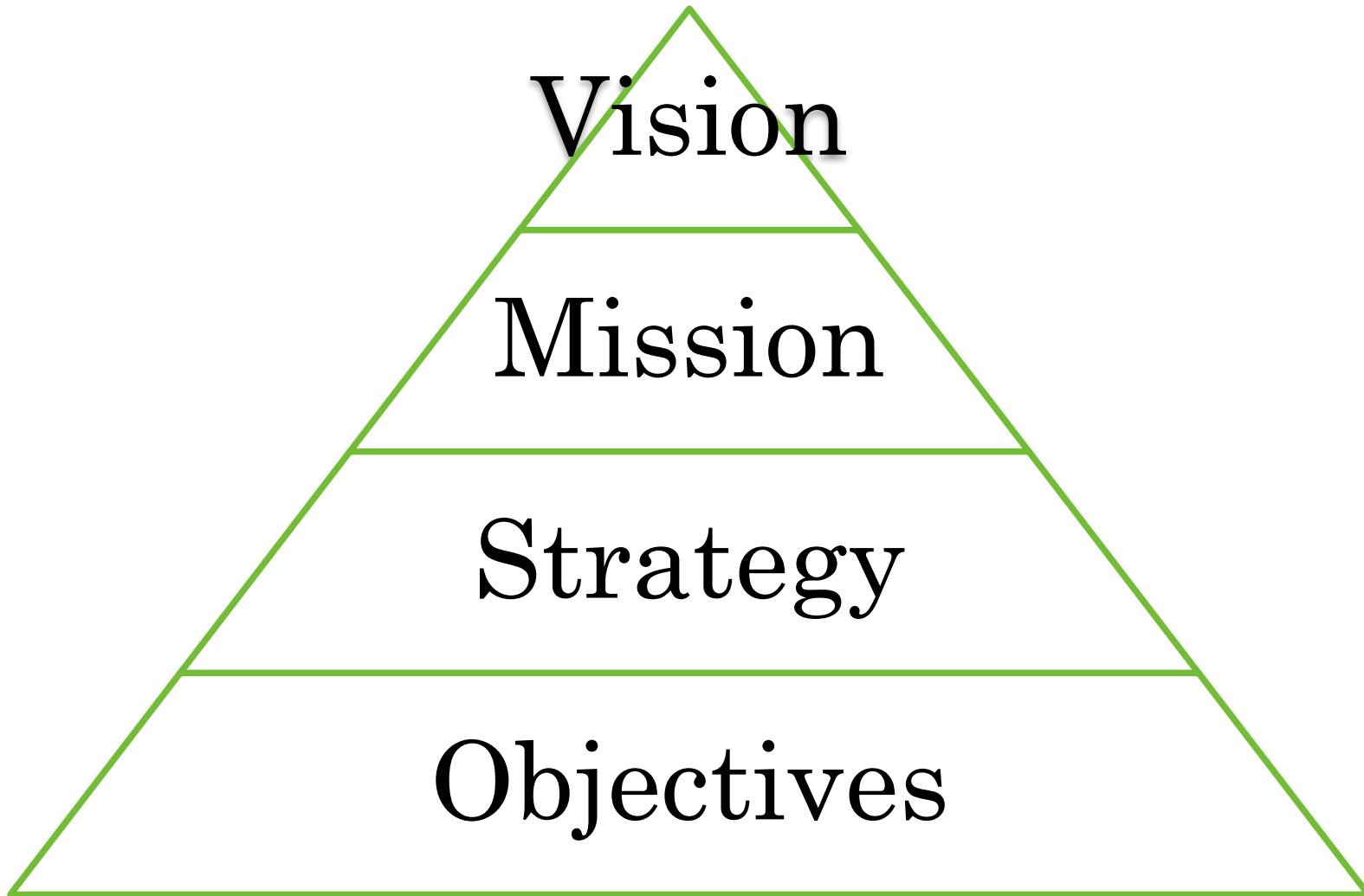
学問を生かす社会へ

# VMISOを定めよう



学問を生かす社会へ

## VMSOを定めよう



学問を生かす社会へ

## VMISOを定めよう

Vision

・実現すべき未来

Mission

・達成すべき使命

Strategy

・実施すべき戦略

Objectives

・到達すべき目標

学問を生かす社会へ

## 本日の目的と構成

### Yahoo!知恵袋のVMSO(岡本担当時)

Vision	あらゆる疑問を解決！
Mission	あらゆる質問と回答が交換・共有される現実の世界以上にリアルに人々とつながるコミュニティーを創造する。
Strategy	(1) Yahoo! JAPAN IDを軸にしたプラットフォーム化 (2) 集合知によるソーシャルメディア化 (3) 日本語処理による知識発見の自動化 (4) 利用シーンを問わないコモディティ化
Objectives	〇〇PV、〇〇UU、〇〇質問数、〇〇回答数



## VMSOの重要性と扱い方

- Vision/Missionとは？
  - 目的の劣化や変化を防ぐ安全弁として
  - プロダクトを相対化する仕掛けとして
- Strategyとは？
  - 実装計画の基礎として
- Objectivesとは？
  - PDCAサイクルによる検証の指標として
    - Plan, Do, Check, Action

## VMISOを生かす鉄則

Visionの前には、  
皆、平等である。

プロジェクト内の憲法

学問を生かす社会へ

補足：インセンティブデザインという方法

# インセンティブデザイン

使いたくなる理由

使わざるを得ない理由

補足: ターゲティングという方法

# ターゲティング

ユーザーの定義

ユーザー像の確立

補足：想定問答という方法

# 想定問答

反・反対意見の埋め込み

反対意見の事前抑止

補足：プロモーションという方法

# プロモーション

無為というプロモーション

ユーザー動線への露出



学問を生かす社会へ

# 企画力

—演習(90分)

23

## 企画課題

1. 機関リポジトリの構築
2. 図書館の危機管理
3. ラーニングコモンズの設置



## 企画課題

しかし、これでは、  
安易かつ容易……

## 企画課題

少し、  
ヒネリを  
加えました

# 企画課題





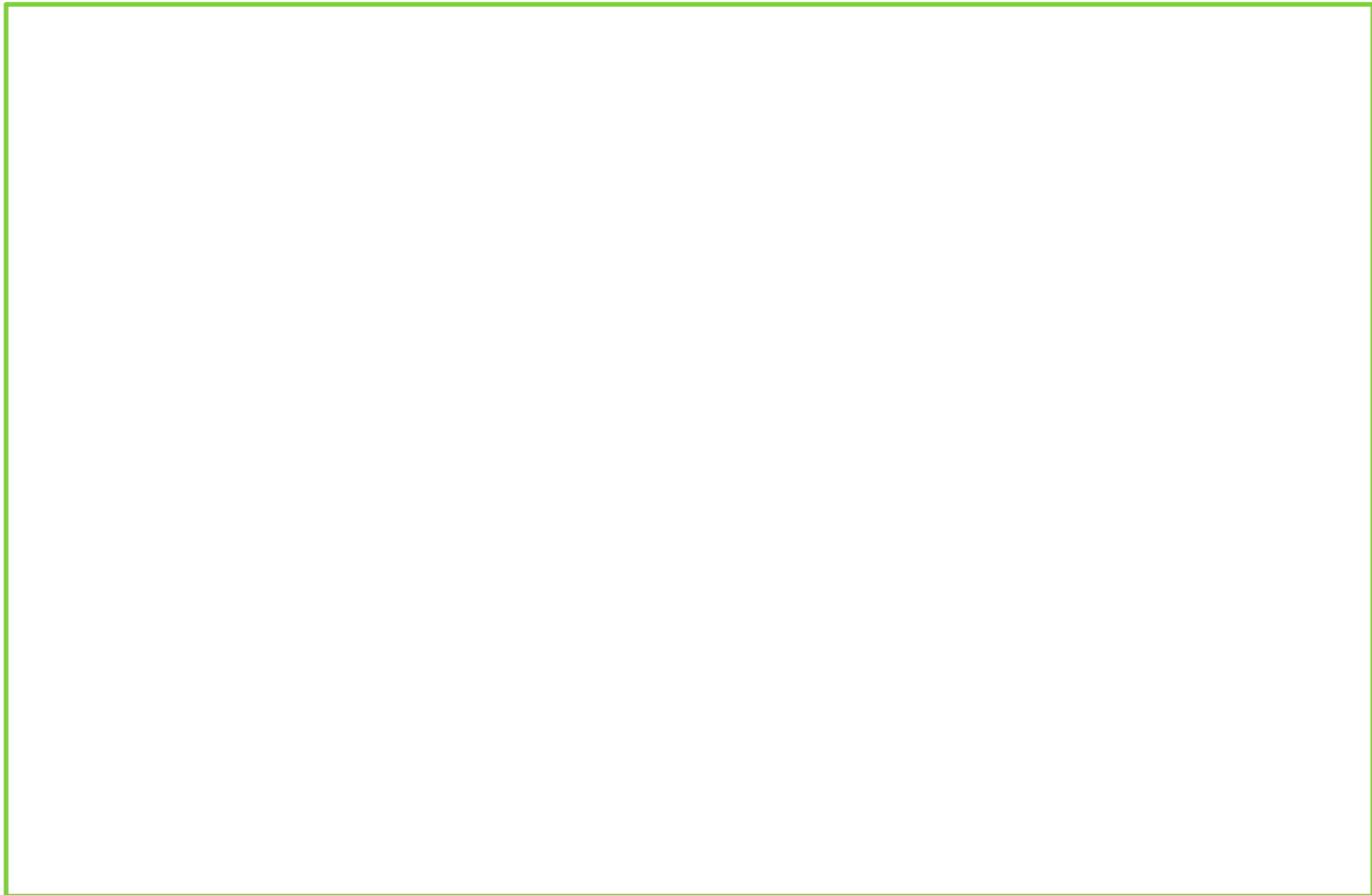
学問を生かす社会へ

# 企画力

—発表(30分)

28

# 発表順



# 企画力

私立大学図書館協会東地区部会研修分科会  
日時:2012年9月20日(木)  
会場・早稲田大学図書館

岡本真

アカデミック・リソース・ガイド株式会社  
代表取締役／プロデューサー

30